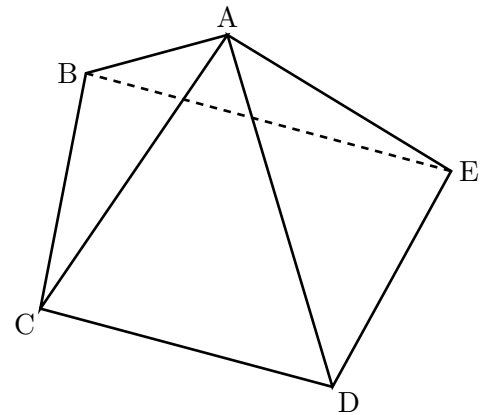


右の図は、点 A, B, C, D, E を頂点とし、 $AB=AC=AD=AE=BC=CD=DE=8\text{ cm}$ ,  
 $BE=10\text{ cm}$ ,  $BE\parallel CD$  の四角錐を表わしている。

次の (1) ~ (3) の  の中にあてはまる最も簡単な数を  
 記入せよ。ただし、根号を使う場合は  $\sqrt{\quad}$  の中を最も小  
 さい整数にすること。



- (1) 図に示す立体において、辺 BC とねじれの位置にあ  
 る辺は全部で  本ある。
- (2) 図に示す立体において、 $\triangle ABD$  の面積は   $\text{cm}^2$   
 である。
- (3) 図に示す立体において、辺 BC 上に  $BF=5\text{ cm}$  となる  
 点 F をとり、辺 ED 上に  $EG=3\text{ cm}$  となる点 G をと  
 る。辺 AC 上に点 P, 辺 AD 上に点 Q を  $FP+PQ+QG$   
 の長さが最も短くなるようにとる。このとき、 $FP+PQ+QG$   
 の長さは   $\text{cm}$  である。

〔福岡〕